

# 一般社団法人 苫小牧青年会議所 2026年度 会員心得

- 常に見られる立場であるという自覚を持ち、誠実さと品格を備えた行動を心がけること。
- 会員としての責任を自覚し、LOMはもちろん、日本青年会議所、北海道地区協議会、西北海道ブロック協議会、その他の対外活動にも積極的に参加すること。
- 諸会議や諸事業、例会等では、私語や雑談、途中退室を慎み、場の価値を自ら高める姿勢を持つこと。
- 諸会議、諸事業、例会等を、やむを得ず欠席もしくは遅刻、早退する場合は、迅速に担当者または専務理事、主催者へ連絡し、必要に応じ代役を立てること。
- 定められたスケジュールや時間を厳守し、仲間の時間を尊重すること。
- 返信を要する案内は、期限内に必ず返信すること。
- ロバート議事法をはじめとした会議の手法を理解し、質の高い議論に努めること。
- 諸会議、諸事業、例会会場の入退室時は、神聖な場として敬意を払い、国旗に一礼すること。
- 所属長は情報を適切に開示し、メンバーの理解を深め、主体的な参加を促す責任を持つこと。
- 対内外問わず、団体および個人を誹謗中傷する言動を慎むこと。
- 青年会議所の目的や歴史を理解し、その意義を胸に活動すること。
- 三信条、JCI クリウド、JCI ミッション、JCI ビジョン、JC 宣言、綱領、スローガンを理解すると同時に、セレモニーは暗唱し、言動に反映させること。
- 定款、規則集、諸規定を理解し、遵守すること。
- JCソング、若い我等等を暗唱し、しっかり歌唱すること。
- 諸事業等に使用する資材、食材、金品は大切に扱い、無駄な廃棄を避けること。
- 自らの故郷、職場、家族への感謝を忘れず、学びを必ず持ち帰る姿勢を持つこと。
- 仲間を助け、先輩を敬い、受けた恩を返し、世代で支え合う風土を大切にすること。

- 小さな一歩を積み重ね、当たり前を貫く姿勢を大切にすることが、J A Y C E Eとしても人としても最も強い力になることを忘れないこと。
- 困難な瞬間にこそ真価が問われ、どう対応するかで人間の格が決まることを念頭に、有事こそ日頃J Cで築いた仲間との関係を力に乗り越えること。

一般社団法人 苫小牧青年会議所

第74代理事長 青地 祐司